年間授業計画　新様式例

高等学校　令和７年度（２学年用）　教科　国語　　科目　論理国語

教　科：　国語　　科　目：　論理国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A 組～　E 組

教科担当者：（　組：　）　（　組：　）　（　組：　）　（　組：　）　（　組：　）　（　組：　）

使用教科書：（ 新編　論理国語 大修館書店　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め、言語感覚を磨き、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　論理国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元「知の登山、知の水路」 【知識及び技能】 文章や構成の展開を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 論旨を明確にし要旨を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを読み取り自分の考えを深める。	・「学ぶ」ことについての筆者の考えを読み取る。 ・これからの学習で取り組みたいこと、興味のあることについて考える。	○		○	【知識・技能】 ・文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者の考えを読み取ることに興味をもち、自分の思いや考えを深めようとしている。	○	○	○	5
	単元「『論理的な人』とはどういう人か」 【知識及び技能】 言語感覚を磨き、語彙を増やす。 【思考力、判断力、表現力等】 論旨を明確にし要旨を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを読み取り、論理的に考える。	・「論理」についての筆者の考えを読み取る。 ・筆者の主張をふまえ、これからの学習に興味をもつ。		○	○	【知識・技能】 ・論証に必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・内容や構成、論理の展開を的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・論理についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、論理的に考える力を伸ばそうとしている。	○	○	○	8
	定期考査	「知の登山、知の水路」「『論理的な人』とはどういう人か」					○	○		1
	単元「比べて説明する」 【知識及び技能】 対比を示す語句や表現を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 対比の関係や効果について、根拠とともに理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 対比の関係とその効果をとらえる。	・対比の関係について考えを深める		○	○	【知識・技能】 ・対比を示す語句や表現、対比の用い方について理解し使っている。 【思考・判断・表現】 ・対比の関係を的確にとらえ、その効果について、根拠とともに理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に学習課題に取り組み、対比の関係とその効果をとらえようとしている。	○	○	○	7
	単元「対話の精神」 【知識及び技能】 接続表現に注目し、対比関係や論理展開をとらえている。 【思考力、判断力、表現力等】 対比の関係に注目し、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを読み取り、対比の関係をとらえる。	・対比の役割を意識して本文を読み、論理の展開をとらえる。 ・文章の構成や接続表現に注目しながら、筆者の主張を読み取る。	○		○	【知識・技能】 ・対比を示す語句、接続表現に注目しながら文章を読み、対比関係や論理展開をとらえている。 【思考・判断・表現】 ・対比の関係に注目し、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・コミュニケーションについての筆者の考えを読み取り、対比の関係をとらえている。	○	○	○	8
	定期考査	「比べて説明する」「対話の精神」					○	○		1
2学期	単元「具体と抽象の関係」 【知識及び技能】 具体と抽象の関係を示す語句や表現について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 情報を抽象度によって階層化する。 【学びに向かう力、人間性等】 具体と抽象の関係について理解を深める。	・具体と抽象の関係について考えを深める。		○	○	【知識・技能】 ・具体と抽象の関係を示す語句や表現について理解し使っている。 【思考・判断・表現】 ・情報を抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・積極的に学習に取り組み、具体と抽象の関係について理解を深めようとしている。	○	○	○	5
	単元「記号的メディアと物理的メディア」 【知識及び技能】 具体と抽象を示す表現を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 論点を明確にし要旨を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを理解し具体と抽象の関係をとらえる。	・具体例の働きを的確にとらえ、具体と抽象の関係についての理解を深める。 ・文章の構成や展開のしかたに注目しながら、筆者の主張を読み取る。	○		○	【知識・技能】 ・具体と抽象を示す語句や表現を理解し、文章を読む中で具体と抽象の関係をとらえている。 【思考・判断・表現】 ・具体と抽象の関係に注目し、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・メディアについての筆者の考えを読み取り、具体と抽象の関係をとらえようとしている。	○	○	○	8
	定期考査	「具体と抽象の関係」「記号的メディアと物理的メディア」					○	○		1
	単元「米の種類と食文化」 【知識及び技能】 対比を示す語句や表現を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 対比の関係に注目し、内容や構成、論理の展開を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 対比の関係を的確にとらえながら、筆者の考えを読み取る。	・対比を意識しながら、筆者の主張を読み取る。		○	○	【知識・技能】 ・対比を示す語句や表現を理解し、文章を読む中で対比の関係をとらえる助けとしている。 【思考・判断・表現】 ・対比の関係に注目し、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・対比の関係を的確にとらえながら、筆者の考えを読み取ろうとしている。	○	○	○	8
	単元「考える葦であり続ける」 【知識及び技能】 情報と情報との関係を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 論点を明確にし要旨を把握する。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを読み取り、主張と根拠の関係をとらえる。	・主張と根拠の関係を意識して本文を読み、論理の展開をとらえる。 ・文章の構成や論理の展開に注意しながら、要旨を把握する。		○	○	【知識・技能】 ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・科学技術についての筆者の考えを読み取り、主張と根拠の関係をとらえようとしている。	○	○	○	7
	定期考査	「米の種類と食文化」「考える葦であり続ける」					○	○		1
3学期	単元「情報化と紙の本のゆくえ」 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎となる語句を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 具体例の役割や根拠を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 文章を読みくらべながら筆者の主張を読み取る。	・異なる立場の文章を比べて読み、考えを深める。 ・具体例の役割や根拠に注意しながら筆者の考えを読み取る。	○		○	【知識・技能】 ・論証したり学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・主張を支える根拠や論拠を批判的に検討し、文章や資料の信頼性を吟味して内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・情報化社会についての筆者の考えを読み取ろうとしている。	○	○	○	7
		「情報化と紙の本のゆくえ」					○	○		1
									合計	54